

鹿児島県漁海況週報

平成21年5月14日発行(5月7日～5月13日)
第2304報(旧暦:4月13日～4月19日/月齢12.0～18.0/潮汐:中潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は先週より南下し、5月12日現在中之島の北6マイル付近と離岸傾向にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は5月13日現在、57マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎、中之島、甌海峡で0.2～1.8℃降温した他は0.2～1.8℃昇温した。平年比較では、中之島で“著しく低め”、与論で“やや低め”、佐多岬、竹島で“やや高め”、鹿児島、甌海峡で“かなり高め”となった他は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	24.9	+1.1	-0.4	平年並み
鹿児島	22.0	+0.2	+1.8	かなり高め
佐多岬	22.2	+0.3	+1.1	やや高め
竹島	23.4	+0.2	+1.2	やや高め
屋久島御崎	23.2	-0.3	+0.0	平年並み
中之島	22.1	-1.4	-2.8	著しく低め
笠利崎	23.1	+1.1	-0.4	平年並み
与路島	22.7	+1.0	-0.4	平年並み
与論	22.8	+0.7	-0.9	やや低め
甌海峡	21.9	-0.2	+1.7	かなり高め
甌島西	21.1	+1.8	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は5/12～5/13
串木野 - 甌定期客船観測は5/13
甌島西(浮魚礁)観測は5/13

【漁況】

定置網

西薩南部海域では、トビウオ(200g)が30～200kg/日、アカマス(100～150g)が50～100kg/日、アオリイカ(0.5～2kg)が80～100kg/日、コダイ(1kg)が50kg/日、シラ(4～7kg)が40～300kg/日、ブリ(5～8kg)が30尾/日、カンパチ(1.2～1.5kg)が40尾/日、マサジ(200～300g)が1日のみ200kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マサジ(100g)が2～3トン/日、ゴマサハ(500～800g)が100kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、トビウオ(300g)が150～200kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で62統がソウダガツオ、マサジ小、マサジ仔主体に112トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、マサジ、アカマス主体に27.1トンの入網。熊毛海域では、ゴマサハ(800g)が60～70kg/日の入網。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	-		-	-	0	-	3	6
		中	3	6	串木野沖 甌東	マサジ豆40 マサジ小26 マダイ8	2.0	8	22	10	35
	枕崎	大	1	52	内之浦沖	ゴマサハ中100	52.0	2	96	1	6
		中	1	2	内之浦沖	アサギ100	2.0	11	344	17	226
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	1	52			52.0	2	96	4	12	
	中	4	8			2.0	19	366	27	261	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	8	4	阿久根沖	カクチイワシ69 ウルメイワシ30	0.5	21	11	25	25	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	62	112		ソウダガツオ35 マサジ小28 マサジ仔11	40	37	47	125		
刺網	阿久根	111	25	甌	ヒナコ100	0.2	61	16	197	54	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-	0	-	0	-	
		小	0	-			-	2	25	0	-
	海旋	2	1,367		カツオ小40 メバチ27 カツオ中22	683.5	0	-	0	-	
		0	-			-	-	-	-	-	
海外旋網	山川	中	3	22		7.2	0	-	16	205	
	海旋	0	-			-	1	830	2	1464	
	瀬戸内	小	-			-	-	-	-	-	

キビナゴ刺網

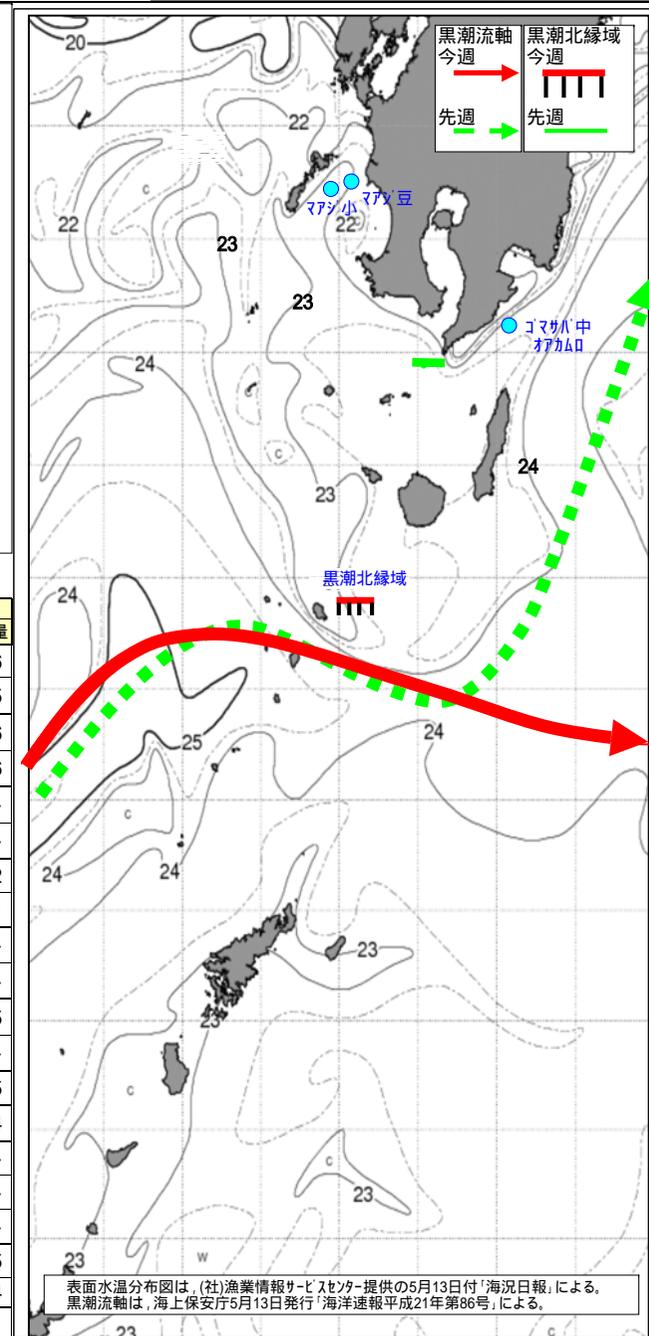
甌島海域では、5～6箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、5～6箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では3～5箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳

種子島海域では、中比を10箱/統・日の漁。屋久島海域では、中比を40～140箱/統・日、中中比を4～10箱/統・日、小比を1～10箱/統・日の漁。

その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～2kg)を10～50kg/隻・日、刺網でコウイカ(1kg)を10～80kg/日の漁。大隅東部海域では、底曳網でハヱ(1kg)を10～20kg/隻・日、イトコダイ(100～300g)を30～40kg/隻・日、ウチビを10～20kg/隻・日の漁。熊毛海域では一本釣でゴマサハ(600g)を多い船で30～40kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の5月13日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁5月13日発行「海洋速報平成21年第86号」による。